

ニッセイ インターネットアンケート ～9月:「敬老の日と老後・相続」について～

日本生命保険相互会社（社長：筒井義信）は、「ずっともっとサービス」のサンクスマイルメニューのひとつとして、ホームページ（<http://www.nissay.co.jp>）内の「ご契約者さま専用サービス」にて、「敬老の日と老後・相続」に関するアンケート調査を実施いたしました。

今回は「介護の日」に関するアンケート調査結果を発表いたしますので、ご期待ください。

《調査概要》

- 調査期間：平成27年8月1日（土）～8月20日（木）
- 実施方法：インターネット（PC・携帯電話モバイルサイト）による回答
- 調査対象：「ずっともっとサービス」のサンクスマイルメニューアンケートへの訪問者
- 回答者数：10,610名（男性：5,867名、女性：4,743名）

＜年代別回答者数＞

[名, %]

年代	～20代	30代	40代	50代	60代	70代～	合計
	人数	775	1,775	3,211	2,842	1,465	542
占率	7.3	16.7	30.3	26.8	13.8	5.1	100.0

【質問1】「敬老の日」について

- (1) [贈る側への質問] プレゼントは何を贈る予定ですか？
- (2) [贈られる側への質問] プレゼントは何がほしいですか？
- (3) [贈る側への質問] プレゼントの予算は？
- (4) [贈られる側への質問] プレゼントの希望金額は？
- (5) 理想の「おじいちゃん」「おばあちゃん」で思い浮かべる著名人は？

【質問2】「老後」について

- (1) 「老後」に不安を感じますか？
- (2) [不安を感じる方への質問] 主に不安に感じることは？
- (3) [不安を感じない方への質問] 不安がない理由は？
- (4) ゆとりある老後生活に必要な1カ月あたりの生活費（夫婦2名の場合・単身の場合）は？
- (5) 老後に住んでみたい都道府県は？

【質問3】「相続」について

- (1) 「相続」に不安を感じますか？
- (2) 相続対策は行っていますか？
- (3) [相続対策を行っている方への質問] どのような手段で相続対策を行っていますか？
- (4) 現在のご自身の金融資産はいくらくらいですか？

【質問1】「敬老の日」について

(1) 【贈る側への質問】 プレゼントは何を贈る予定ですか？

(2) 【贈られる側への質問】 プレゼントは何がほしいですか？ (回答者数: 5,837名)

○昨年同様、贈る側も贈られる側も1位は「食事・グルメ」となった。
 ○贈られる側は「旅行・温泉」が2位に続くが、贈る側との思いには今年も開きがあるようだ。
 ○また、贈られる側は、「手紙・メール」「電話でお祝い」が昨年に続き1割を超えており、離れて暮らすケース等では、モノよりも気持ちが嬉しいようだ。

(1) 【贈る側への質問】何を贈る予定ですか？

(2) 【贈られる側への質問】何がほしいですか？

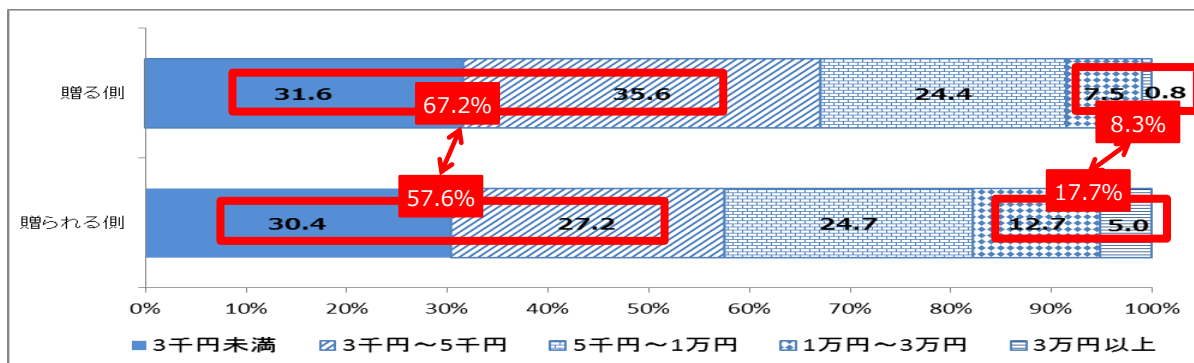
〔%〕		
1	食事・グルメ	34.7
2	衣類	13.7
3	お菓子	13.4
4	花	11.2
5	酒類	6.6
6	現金・金券	6.2
7	電話でお祝い	3.7
8	旅行・温泉	3.6
9	健康グッズ	2.9
10	その他	2.1
11	手紙・メール	1.8

〔%〕		
1	食事・グルメ	30.1
2	旅行・温泉	17.9
3	現金・金券	11.6
4	酒類	9.4
5	花	6.9
6	手紙・メール	6.2
7	衣類	4.5
8	電話でお祝い	4.4
9	お菓子	4.2
10	その他	3.6
11	健康グッズ	1.2

(3) 【贈る側への質問】 プレゼントの予算はいくらですか？

(4) 【贈られる側への質問】 プレゼントの希望金額はいくらですか？ (回答者数: 6,301名)

○贈る側は「1万円以上」と回答した方は8.3%であったが、贈られる側は17.7%であった。
 ○また、贈る側は「5千円未満」と回答した方は67.2%であったが、贈られる側は57.6%であり、贈る側の予算と贈られる側の希望金額には開きがあるようだ。



<ニッセイ基礎研究所 矢嶋康次 チーフエコノミストのコメント>

- 昨年同様、贈る側はモノなどをプレゼントする傾向が強いようですが、贈られる側は子や孫と一緒に過ごす時間や交流できる機会を持つことを望んでいる傾向が強いようです。
- 贈る側も贈られる側も1位は「食事・グルメ」となっており、敬老の日が含まれるシルバーウィークに人気のあるお店に行くには早めの予約が必要かもしれませんね。



(5) 理想の「おじいちゃん」「おばあちゃん」で思い浮かべる著名人は誰ですか？ (回答者数:7,445名)

【おじいちゃん】		【おばあちゃん】	
1	加山 雄三 さん	1	八千草 薫 さん
2	長嶋 茂雄 さん	2	樹木 希林 さん
3	王 貞治 さん	3	吉永 小百合 さん
4	所 ジョージ さん	4	森 光子 さん
5	北野 武 さん	5	黒柳 徹子 さん

【質問2】「老後」について

(1) 「老後」に不安を感じますか？ (回答者数:10,610名)

○「老後」に不安を感じると回答した方は58.5%となった。50代以下では、全年代で半数以上の方が「老後」に不安を感じているようだ。

	[%]						
	全年代	~20代	30代	40代	50代	60代	70代~
感じる	58.5	53.2	61.6	63.1	61.2	47.5	43.7
感じない	11.3	13.7	10.2	8.0	8.4	19.7	23.1
どちらとも言えない	30.2	33.2	28.2	28.9	30.4	32.8	33.2
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

(2) <不安を感じる方への質問>主に不安に感じることは何ですか？ (回答者数:6,203名)

(3) <不安を感じない方への質問>不安がない理由は何ですか？ (回答者数:1,198名)

○「老後」に不安を感じる方の不安要素は、「老後の資金」が27.1%で最も多く、「病気・けが」が16.9%、「年金制度の今後」が12.8%と続いた。
○また、「老後」に不安を感じない方の理由は、「十分な貯蓄があるため」が17.2%で最も多く、「健康維持に努力しているため」が17.0%、「個人年金保険を積み立てているため」が14.5%と続いた。

(2) <不安を感じる方への質問>
主に不安に感じることは？

	[%]	
1	老後の資金	27.1
2	病気・けが	16.9
3	年金制度の今後	12.8
4	自分自身の介護	11.9
5	親の介護	9.4
6	老後の住環境	5.9
7	老後の仕事	5.2
8	住宅ローン等の返済	3.2
9	会社からの退職金	3.0
10	子・孫の面倒	2.2
10	地震等の災害	2.2
12	その他	0.3

(3) <不安を感じない方への質問>
不安がない理由は？

	[%]	
1	十分な貯蓄があるため	17.2
2	健康維持に努力しているため	17.0
3	個人年金保険を積み立てているため	14.5
4	相談できる(頼れる)家族がいるため	10.7
5	老後のプランをしっかりと立てているため	9.7
6	資産運用を行っているため	7.7
7	老後のために節約しているため	6.9
8	生命保険への加入・見直しを行ったため	6.2
9	その他	5.1
10	資格取得など自己研鑽をしているため	2.6
11	副業をしているため	1.6
12	専門家(FP等)に相談しているため	0.7

(4) ゆとりある老後生活に必要な1カ月あたりの生活費(夫婦2名の場合・単身の場合)はいくらくらいだと思いますか？(＜夫婦2名の場合＞回答者数:8,450名) (＜単身の場合＞回答者数:7,339名)

○夫婦2名の場合、「35万円以上必要」と回答した方が、昨年より16.6ポイント増加し、36.0%で最も多くなった。(昨年は「30～34万円必要」が36.3%で最も多かった)
 「30～34万円必要」も含め、「30万以上必要」と回答した方は66.8%を占めた。
 ○単身の場合は、「20～24万円必要」と回答した方が32.9%と最も多くなっており、「15～24万円必要」で55.0%を占めた。

＜夫婦2名の場合＞

[%]

	全年代		～20代	30代	40代	50代	60代	70代～
		対前年						
20万円未満	5.1	-3.0pt	7.2	8.0	4.7	4.1	2.4	6.6
20～24万円	16.0	-6.3pt	17.5	17.3	19.6	13.6	10.7	13.8
25～29万円	12.1	-1.8pt	10.9	11.1	12.4	12.0	14.0	10.4
30～34万円	30.8	-5.5pt	26.6	29.0	30.7	33.1	31.9	28.0
35万円以上	36.0	+16.6pt	37.8	34.7	32.6	37.2	41.0	41.2
合計	100.0	-	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

＜単身の場合＞

[%]

	全年代		～20代	30代	40代	50代	60代	70代～
15万円未満	9.7		13.7	12.4	10.5	7.2	6.5	10.9
15～19万円	22.1		25.8	23.1	24.3	20.2	18.3	17.6
20～24万円	32.9		28.2	31.9	33.4	34.6	32.2	32.4
25～29万円	8.7		6.4	6.8	8.5	9.8	11.2	8.8
30～34万円	8.9		6.8	6.2	7.7	10.6	12.7	11.3
35万円以上	17.7		19.1	19.6	15.6	17.7	19.2	19.0
合計	100.0		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

＜ニッセイ基礎研究所 矢嶋康次 チーフエコノミストのコメント＞

○老後への不安を感じる方が全世代で約6割と高い中、夫婦2名の場合、1カ月の老後資金が「35万円以上必要」と回答した方が、昨年より16.6ポイントも増加しています。急な円安の進行や消費増税等の影響によりモノの値段が上がったことで、先行きに対してもモノの値段が上がっていくかもしれないという家計におけるマインドの変化が生じている可能性があります。

(5) 老後に住んでみたい都道府県はどこですか？ (回答者数:8,657名)

○老後に住んでみたい都道府県は、「沖縄県」が最も多く、「東京都」、「北海道」、「大阪府」、「神奈川県」が続いた。

1	沖縄県	6	愛知県
2	東京都	7	兵庫県
3	北海道	8	福岡県
4	大阪府	9	長野県
5	神奈川県	10	静岡県

【質問3】「相続」について

(1) 「相続」に不安を感じますか？

(2) 相続対策は行っていますか？ (回答者数:10,610名)

○「相続」に不安を感じている方は20.1%、感じていない方は43.0%と、感じていない方のほうが多いようだ。また、「どちらとも言えない」が36.8%を占めており、相続に対して実感がない層も多いようだ。
○なお、「相続」に対して不安を感じており、相続対策を行っている方は13.7%と少数であり、約3名に2名(63.2%)は、不安を感じているものの、相続対策を行っていないようだ。
(全体でも54.9%と半数以上が相続対策を行っていない。)

(1) 「相続」に不安を感じますか？

[%]

	全年代	~20代	30代	40代	50代	60代	70代~
	感じる	20.1	17.2	22.7	20.6	20.3	18.3
感じない	43.0	40.1	41.4	42.6	42.4	46.4	48.9
どちらとも言えない	36.8	42.7	35.9	36.7	37.3	35.3	33.9
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

(2) 相続対策は行っていますか？

[%]

	不安を感じる方	不安を感じない方	どちらとも言えない方	合計
	行っている	13.7	8.2	4.4
行っていない	63.2	60.0	44.3	54.9
どちらとも言えない	17.9	7.5	37.6	20.6
相続する財産がない	5.3	24.3	13.6	16.5
合計	100.0	100.0	100.0	100.0

<ニッセイ基礎研究所 矢嶋康次 チーフエコノミストのコメント>

○税制改正により2015年1月から相続税が改正されています。基礎控除が4割縮小されることから、相続税の課税対象者が増加することが予想されます。改正前からその対策として「生前贈与」に注目が集まっていましたが、相続に不安を感じると回答した6割以上の方が依然として準備を行っていないのが実態のようです。

(3) <相続対策を行っている方への質問>

どのような手段で相続対策を行っていますか？ (回答者数:799名)

○相続対策としては、「計画的な生前贈与」が30.8%と最も多く、「生命保険への加入」が25.8%、「税金に関する知識の習得」が16.3%と続いた。

		[%]
1	計画的な生前贈与	30.8
2	生命保険への加入	25.8
3	税金に関する知識の習得	16.3
4	遺言書の作成	10.3
5	不動産の活用	5.8
6	専門家(FP等)への相談	5.6
7	その他	3.3
8	相続信託の活用	2.1

(4) 現在のご自身の金融資産はいくらくらいですか？ (回答者数:8,656名)

○全体では、「1,000万円～3,000万円」が最も多く、19.9%となった。

○60代の方は約4名に1名(26.9%)が、70代の方は約5名に1名(21.2%)が「3,000万円以上」の金融資産を保有しているようだ。

また、「1,000万円以上」で見ると、60代の方は56.9%、70代の方は50.6%と半数以上が保有しているようだ。

		[%]						
	全年代	～20代	30代	40代	50代	60代	70代～	
100万未満	19.7	47.1	28.5	21.0	13.2	7.9	8.1	
100万円～300万円	16.4	30.1	21.2	18.5	11.9	8.8	12.2	
300万円～500万円	13.8	11.4	18.0	15.1	13.0	8.9	12.2	
500万円～1,000万円	17.6	7.5	16.0	18.1	20.8	17.4	16.9	
1,000万円～3,000万円	19.9	3.3	13.0	17.9	24.4	30.0	29.4	
3,000万円～5,000万円	6.6	0.2	2.0	5.2	8.5	14.2	10.9	
5,000万円以上	5.8	0.4	1.3	4.1	8.1	12.7	10.3	
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	

<ニッセイ基礎研究所 矢嶋康次 チーフエコノミストのコメント>

○日銀の資金循環統計によれば、家計の金融資産は2015年3月末時点で約1,708兆円ですが、その多くは高齢者世帯に偏っています。当アンケートにもあるように老後不安が強くなかなか資金偏在は解消されていません。15年より相続税が改正となり、贈与税の非課税制度の拡大が実施されたことで、今後どの程度高齢者世帯から子や孫などの若い世代に資産移転が起きるのか注目です。

以上

H27-980G, 広報部